

2025年度 東京大学学費免除申請書

Application for Admission/Tuition Fee Exemption - Academic Year 2025

東京大学総長殿

2025年度後期学費免除を新規申請または再申請します。

本申請書及び添付書類のすべての記載事項は事実と相違ありません。

なお、申請書及び様式等の記載事項に事実と相違があった場合、免除許可を取り消されても異議はありません。

2025年 10 月 1 日

学部・研究科等工学系研究科

* 学部
修士
博士 (氏名フリガナ)
専門職

学生証番号37-256XXX

トウダイ タロウ

前年度学生証番号：03-XXXXXX

申請者氏名

必ず署名してください

*印のところは該当するものに○を付けること。

必ず手書きで署名

*今回の申請内容	入学料免除	授業料免除 (後期新規申請)	授業料免除 (後期再申請)	*修学支援新制度 申請又は採用状況 (学部学生のみ)	申請予定 支援対象外 停止中 (学業)	申請資格なし 家計急変採用中 給付期間終了		
①入学 (進学) 年度	2025	年 10 月	入 (進) 学 *	学士入学 編入学	②留学生は右欄に○を付けること→			
③本人住所 〒 113-XXXX	東京都文京区本郷X-X-101			メールアドレス (XXXXX@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)	電話番号 (080-XXXX-XXXX)			
④家族 (父母) 住所 XXX-X-XXXX	申請内容に関する問い合わせは原則申請書記載のメールアドレス・電話番号宛てに行います。 連絡がとれない場合は審査対象から外しますので、必ず連絡のとれる連絡先を記入してください。 なお、家族 (父母) 住所は独立生計の場合又は留学生の場合も記入必須です。							
家族状況	続柄	氏名	年齢	職業	勤務先	在職期間		
	本人	東大 太郎	23	有・無	国立 東京大学 M1	自宅 自宅外		
	父	東大 ○○	60	会社員	○○商事	40年		
	母	東大 □□	55	パート	××マート	6ヶ月		
	ひとり親家庭の場合	* ☐ 死亡 (時期 年 月) → 遺族年金 【有・無】 ☐ 離婚 (時期 年 月) → 養育費 【有・無】 ☐ その他 (時期 年 月) (理由:)						
	*父 受給中の年金	【国民年金・厚生年金・共済年金・企業年金・個人年金・障害年金・その他】・無						
	*母 受給中の年金	【国民年金・厚生年金・共済年金・企業年金・個人年金・障害年金・その他】・無						
	続柄	氏名	年齢	在学学校名	学年	*通学別	給与収入	所得
	妹	東大 ▽▽	14	公立 ○○中学校	3	自宅 自宅外		
	立					自宅・自宅外		
立					自宅・自宅外			
立					自宅・自宅外			
続柄	氏名	年齢	職業	勤務先	在職期間			
弟	東大 ■■	18	予備校生	▲▲予備校				
*親戚・知人からの援助	有・無 有の場合→ 年間 (円)							
奨学金受給状況	受給年度 (受給有無)	令和6年度 (2024.4~2025.3)		令和7年度 (2025.4~2026.3)				
		(* 有・無 ↓有の場合は記入)		(' 有・無 ↓有の場合は記入)				
	団体名 (奨学金名)	給・貸与期間	給・貸与月額	給・貸与期間	給・貸与月額			
	日本学生支援機構 (JASSO)	第一種	2024年4月~2025年3月	XX,000 円	年 月~ 年 月	円		
		第二種	年 月~ 年 月	円	年 月~ 年 月	円		
		給付	年 月~ 年 月	円	年 月~ 年 月	円		
	学習奨励費	年 月~ 年 月	円	年 月~ 年 月	円			
※財団奨学金	2024年4月~2025年3月	30,000 円	年 月~ 年 月	円				
	年 月~ 年 月	円	年 月~ 年 月	円				

※申請予定・申請中の奨学金がある場合は、財団名を余白に記載してください。
※課税される奨励金 (例: GSGC, WINGS, GLAFS, MERIT, SEUT-RA, SPRING-GX) は奨学金ではありません。受給者は採用証明書 (写) を提出してください。

「職歴含む」	20XX 年 3 月 県立〇〇〇	高等学校卒業・大学入学資格検定合格・ 高等学校卒業程度認定試験合格		年 月	
	20XX 年 4 月 東京 大学 入学			年 月	
	20XX 年 3 月 東京大学 卒業			年 月	
	20XX 年 10 月 東京大学 大学院修士課程入学			年 月	
	年 月			年 月	
免除状況	令和6年度 (2024年度)	前期分	*申請 有 (前後期同時申請) ・ 無 ・ 休学		
		後期分	*申請 前後期同時申請 ・ 再申請 ・ 後期分のみ申請 ・ 無 ・ 休学		
	令和7年度 (2025年度)	前期分	*申請 有 (前後期同時申請) ・ 無 ・ 休学		
		後期分	*申請 再申請 ・ 後期分のみ申請		
⑨	身分異動	年 月 ~ 年 月 (* 留学・休学)	理由 ()		
		年 月 ~ 年 月 (* 留学・休学)	理由 ()		
		年 月 ~ 年 月 (* 留学・休学)	理由 ()		
⑩	修業年限を超えて 在籍している理由	◇理 由 * 病気・休学・留学・論文作成・その他 ※理由書等 (別紙様式8) を添付すること ◇指導教員名 () * 教授・准教授・講師			
「家族免除申請理由」	※全員記入。特に、後期再申請者は前期との変更点を明記すること。				
	現在、〇〇県に住む家族のもとから仕送りを受けながら大学生活を送っていますが、▲▲の事情により仕送り額が減少し、学費の負担が重くなっています。アルバイトで生活費の一部を補っていますが、学業との両立には困難を感じています。また、家族には現在就学中の兄弟がいますが、学費の負担も大きくなっています。加えて、昨年度▲月に母が入院を経験し、家計にさらに負担がかかっています。このような状況から、学費免除を申請いたします。				
※If you write this section in English, please attach a Japanese translation.					
⑫	主たる家計支持者が 無職 (失職) の場合	◇発生日月 (年 月) ◇就業見込み (* 有 ・ 無)			
		◇現在の生活費の出所 ()			
関係事項等	続柄	氏 名	*所得控除該当事項	手帳番号	*障害年金受給
			*心身障害・公害疾病・長期療養・原爆被爆・要介護		有 ・ 無
			*心身障害・公害疾病・長期療養・原爆被爆・要介護		有 ・ 無

【記入上の注意】

- ・記入漏れがないよう、十分ご確認ください。
- ・申請書の内容は、**10月1日現在の事実**に基づき、正確に記入して下さい。
故意に虚偽の記載をした場合、免除許可後であっても免除許可を取り消します。
- ・署名は必ず申請者本人が記入してください。
- ・署名欄以外はパソコン入力でも差し支えありません。
- ・手書きする場合は、黒のペンまたはボールペンをご使用ください。鉛筆や消せるボールペンは使用できません。

3. 申請書の記入方法

参考：学費免除のしおりp.19-20「3.申請書の記入方法」

○申請書様式及び記入例は東京大学 HP「入学料・授業料免除」のページからダウンロードしてください。

○申請書類の内容は、前期分は4月1日現在で、後期分は10月1日現在で事実をありのままに正確に記入してください。

申請書に記入した内容及び提出した申請書類に虚偽があった場合には、免除許可が取り消され、免除された学費を納めなければなりません。

○黒のペン又はボールペン（消せるボールペンは不可）で記入してください。＊印のところは該当のものを必ず丸で囲む又はチェックボックスにチェックし、文字や数字は丁寧かつ明瞭に記入してください。

○自署欄以外はPCで入力しても構いません。

○自署欄（1枚目右上）は、必ず申請者本人が署名してください。

----- ↓学費免除申請書及び記入例と併せて確認してください↓ -----

① 入学（進学）年度

- ・ 現在の課程に入学又は進学した年度を記入してください。（学部3・4年生は、3年次進学年度を記入）
- ・ 学士入学者、高専等編入学者は、＊印の該当部分を○で囲む又はチェックボックスにチェックし、入学年度を記入してください。

② 留学生は、○を入れてください。

③ 本人住所

- ・ 住所・電話番号の他に必ず連絡のとれる研究室内線（学部学生等で研究室がない場合には記入不要）とメールアドレスを記入してください。
- ・ 基準日時点の住所・電話番号等を記入してください。申請後に変更があった場合、UTASにログインし、住所情報等を書き換えてください。なお、通学区分が変わる引越の場合は、必ず申し出てください。

④ 家族（父母）住所

- ・ 大学院学生で独立生計を営む者及び留学生の場合も必ず家族（父母）の住所を記入してください。

⑤ 家族状況

- ・ 「申請者」「父母（又はこれに代わって家計を支える者）」「配偶者」「生計を同一にする者」及び「住民票に記載されている者」を記入してください。
- ・ ※生計を同一にする者とは、同居・別居にかかわらず申請者及び父母又はこれに代わって家計を支える者の経済的支援がなければ生活できない者のことです。
- ・ 学部学生7ページ、大学院学生9ページを参照のうえ、学費免除申請では世帯構成員に含まれない家族の続柄欄に「×」を記入してください。（例：「×祖母」「×兄」など）
- ・ 住民票に記載がなく、別生計の者については記載する必要はありません。
- ・ 配偶者及びそれに準ずる者を別生計にすることはできません。
- ・ 大学院学生で独立生計を営む者及び留学生の場合であっても、父母の欄は記入してください。
- ・ 「職業」欄は、無職の場合でも空欄にせず、「なし」又は「無職」と記入してください。
- ・ 母子・父子家庭の申請者は、「母子（父子）家庭の場合」の＊欄に必ず記入してください。
- ・ 研究生、科目等履修生、聴講生又は各種学校（予備校、職業訓練校等）並びに専修学校一般課程に在学する者は「就学者を除く家族」欄に記入してください。※就学者に係る所得控除はありません。

- ・「本人」及び「就学者」欄の「*通学別」は、父母又はこれに代わって家計を支える者から見た通学区分を記入してください。なお、大学院学生で独立生計を営む者及び留学生の通学区分は「自宅」です。

⑥奨学金受給状況

- ・前年度又は今年度において、奨学金を受給している場合は、必ず記入してください。
- ・日本学生支援機構奨学金（第一種・第二種・給付・学習奨励費）以外の奨学金を受給している場合は、奨学団体名（奨学金名）・期間・受給額を正確に記入してください。
- ・申請予定・申請中の奨学金がある場合、欄外に「申請中」と追記して記入してください。

⑦履歴

- ・高校卒業から現在までの履歴（職歴も含む※ただしアルバイトは除く）を記入してください。
- ・記入欄が足りない場合は、別紙（A4 サイズ・様式自由）に記入してください。

⑧授業料免除状況（東京大学での実績のみ）

- ・過去一年間分の授業料免除申請状況を記入してください。

⑨身分異動（該当者のみ）

- ・休学した者は、その期間及び理由を正確に記入してください。
- ・留学した者は、その期間及び理由欄に留学先（国名・学校名）を正確に記入してください。

⑩修業年限を超えて在籍している理由（該当者のみ）

- ・標準修業年限を超えて在籍している者は、該当理由に○又はチェックして、指導教員名を記入してください。

⑪免除申請理由【記入必須。無記入の場合、申請を受け付けません。】

- ・免除申請をするにいたった理由を具体的かつ明確に記入してください。
- ・求職活動中である場合や年金・給付金等を申請中の場合は、その旨を記入してください。
- ・申請者又は父母もしくはこれに代わって家計を支える者と同居しているが別生計である者がいる場合は、別生計である理由を記入してください。（例：4月から就職したため、同居・別生計である等）

⑫主たる家計支持者が無職（失職）の場合（該当者のみ）

- ・生活費の出所を正確に記入してください。

⑬障害等関係事項（該当者のみ）

- ・申請者を含む世帯内に障害者・長期療養者・要介護認定者などがある場合に記入してください。また、必ず障害年金の有無を記入してください。

個人情報について

申請書などに記入された内容及び提出された書類の情報は、学費免除・徴収猶予等の奨学関連事業のために使用し、その他の目的には利用しません。